

加齢性難聴

# 耳が遠いお年寄りが 補聴器を買うときの 補助制度



日本共産党が議会で意見書を提案

## なぜ自民・公明は 否決したの？

日本共産党 福岡市議団

日本共産党は、加齢によって起こる難聴に対して、補聴器購入の補助制度を創設するよう国に求める意見書を6月の市議会に提案しましたが、自民党・公明党などの反対で否決されました。市民の切実な願いをふみにじることは許されません。



意見書案への  
態度は？

「加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書案」への態度 ○=賛成 ×=反対

共産党	○	自民党	×	自民新	×
市民ク	○	公明党	×		
緑ネット	○	令和会	×		

※市民ク……福岡市民クラブ。立憲・国民・社会民主など。  
※緑ネット……緑と市民ネットワークの会。  
※令和会……福岡令和会。旧「みらい福岡」と維新。  
※自民新……自民党新福岡。自民党から分裂。

- 補聴器は1台平均15万円。50万円かかる場合も。※2019年日本補聴器工業会の調査。
- 難聴は認知症のいちばん大きなリスク。※予防可能な9つの危険因子の中で。
- 欧米では公的補助があり、3～5割の人が補聴器を使っている（日本は14%）。※日本補聴器工業会の調査。
- 日本では重度の聴覚障害でないと補助がないが、WHOは中等度で補聴器をつけることを推奨。※重度は両耳で70デシベル、中等度は41デシベル以上。
- 日本でも自治体での補助が広がっている。※例えば東京23区では7区が実施。福岡県では粕屋町などが実施。



許せません

# 消費税の増税分を市民に押しつける値上げの数々

# 消費税増税は中止を

6月の市議会には、地下鉄の乗車料金や科学館の料金など、10月に予定されている消費税の10%への増税を市民に転嫁するたくさんの条例案が出されました。日本共産党は反対しましたが、自民党・公明党などの賛成で強行されました。消費税増税をやめさせるために政治が力をつくすべきです。



次々値上げ

- 市営渡船の運賃
- 地下鉄の乗車料金
- 事業系ごみの手数料
- 科学館の利用料
- 三瀬トンネル有料道路の料金

議案第8・10・13・15・17号

増税を転嫁する議案への態度は？

共産党	×	緑ネット	×	○=賛成 ×=反対
自民党	○	公明党	○	
令和会	○	自民新	○	
市民ク	○			

※市民ク……福岡市民クラブ。立憲・国民・社会民主など。  
 ※緑ネット……緑と市民ネットワークの会。  
 ※令和会……福岡令和会。旧「みらい福岡」と維新。  
 ※自民新……自民党新福岡。自民党から分裂。

# 消費税に頼らない財源で暮らしに希望を

## 日本共産党が提案

日本共産党は、6月議会で、年金の底上げ、中小企業を支援しながら最低賃金をすぐ時給1000円に引き上げること、大学の学費を半減することなど、暮らしに希望を与える3つの提案を討論で紹介しました。

そのための財源は、消費税に頼るのではなく、大企業や富裕層に応分の負担を求めるべきだという7.5兆円の財源も提案しました（右参照）。

この不条理をただします！

- もうけに対する法人税の負担は、中小企業が18%なのに、大企業は10%しかない



- 在日米軍の住宅費用など2000億円（思いやり予算）は日米地位協定では負担する必要がない

- 株への課税が欧米に比べ低いため所得が1億円を超えると所得税の負担率が下がる

